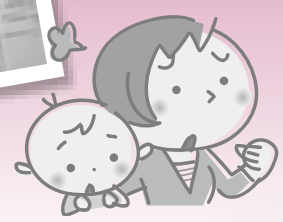
21宇治市民ネットが実施した市民アンケートに2000通を超える市民の声が寄せられています。一通一通に、暮らしの悲鳴と切実な願いが書き込まれています。



医療費など、
子育て世帯が暮らし
やすい市にしてほしい。

(バス路線)宇治市は
1円の補助もしていない。
廃止はもってのほか。
バス運行をお願いしたい。

国保料が
高すぎる。
下げてほしい。

学校施設の悪さにびっくり。
6年経っても改修が
進んでいません。
早期の改修を。

国保料・介護保険料の
負担は相当なもの。
暮らしていけるのか不安でいっぱい。

敬老祝金の廃止に
反対。存続を。

# 福祉の心で新しい市政を

## 能塚たえことご一緒に

### すくすく子育て安心の宇治を

#### 通院医療費、小学卒業まで無料化に

子どもの通院医療費助成は、京都府南部でも小学卒業、中学卒業と拡大しているのに、宇治市は一番遅れています。他の自治体で当り前に実施していること。宇治市でもできます。

#### 待機児ゼロへ

保育所待機児は今年3月末で293人。特に乳児は深刻で278人。4年前と比べて3割増、乳児は1.8倍にもなっています。公立保育所の廃園や定数を減らしてきたためです。保育所を増やし、待機児ゼロをめざします。

#### 大規模改修できれいな学校を

臭いトイレ、雨もり校舎など学校の老朽化は深刻で、新築の学校との格差は広がるばかり。2008年に10年間・50億円の規模でスタートした学校施設整備計画は4年経ってもまだ8億円しか実施できていません。教育予算を抜本的に増額し、清潔・安全な学校をつくります。

### 暮らしあたため元気な宇治を

#### 国保料引き下げます

国保料はこの10年で1.5倍に。所得200万円・4人家族では43万7200円。府内15市で一番高くなっています。2010年(7億5千万円)も2011年度(6億7千万円)も大黒字なのに保険料を引き下げようとしません。一般会計からの繰入金を他の自治体並に増やし、国保料を引き下げ暮らしを応援します。

#### 敬老祝金の復活など高齢者に優しいまち

来年4月から、敬老祝金など廃止、「あん摩、マッサージ、指圧、はり、灸への助成事業」は非課税世帯のみに。老人園芸広場も有料化し、「ささやかな」楽しみをバッサリ削減。福祉の心で、高齢者に優しいまち、いきいき元気なまちをつくります。

### 住みよい災害に強い宇治を

#### バス路線を守り、充実へ

京阪宇治バスが、赤字と市の補助金がないことを理由に13路線の廃止を申請。近隣で補助金もコミュニティバスもないのは宇治市だけ。バス路線を守り、もっと充実させます。

#### 市集会所は市が責任を

来年度から、市立集会所の管理・運営を町内会に替えようとしています。カギの管理、運営費、補修費など町内会負担に。公的責任の大幅な後退です。集会所は今まで通り直営にし、民間集会所は支援を拡大していきます。

#### 地域経済の活性化を

商店街の振興、お茶と観光への支援、住宅リフォーム助成制度、公契約条例の制定などで、若者に仕事を増やし、元気なまちにします。

#### 被災者支援、早期復旧を

8月の豪雨被害は、市内各地に甚大な被害を及ぼしました。
すべての被災者の生活・営業の支援、治山・中小河川の整備等、災害に強い宇治をつくります。

**消費税増税NO**
**即時原発ゼロを**